

## 【給食】

No	質問	回答
1	令和9年度と令和10年度に給食が不足するとのことだが、令和11年度以降の給食提供はどのように考えているのか。	令和11年度に開設する第二校舎には、今後増加する児童を見込んだ調理量に対応できる給食室を整備するため、令和11年度以降も問題なく提供できると考えています。
2	他校調理給食に関して、献立はどうなるのか。	両校の栄養士が調整している段階であり詳細は今後決定していきますが、可能であれば有馬小学校と晴海西小学校とで同じ献立にできるよう検討しています。
3	給食運搬における安全対策はどのように考えているのか。	断熱効果の高い構造のステンレス二重食缶を使用し、保温・保冷ともに万全の温度管理を行った上で、給食運搬用の密閉できるコンテナに食缶を収納して運搬します。運搬車両の具体的な仕様は未定ですが、温度管理、衛生管理に最大限配慮していきます。
4	給食運搬は業者委託するのか。	業者に委託します。
5	給食提供予定学年の検討過程において、高学年への提供は検討しなかったのか。	高学年は一人あたりの調理量が多く、有馬小学校の負担が重くなることから、提供予定学年の対象から外して検討してきました。一方で、低学年は中学年、高学年と比較すると調理量が少なく、有馬小学校の負担を軽減することができるため、低学年を念頭に検討してきたものです。
6	運搬給食の試食会などは実施するのか。	実施可否も含めて検討していきます。
7	過去に、中央区で給食を運搬した実績はあるのか。	平成24年度に日本橋中学校の給食室を改修した際に、工事中の一学期中のみ佃中学校から日本橋中学校へ給食を搬出した実績があります。他区においても今回のような形式の導入実績があるため、他区の事例も参考にしながら万全な対策をとっていきます。